

住宅改修が必要な理由書

利用者	被保険者番号	000	被保険者氏名				生年月日	明治・大正・昭和	年	月	日	作成日	年	月	日	資格			
	要介護認定(該当に○)	要支援 1・2 要介護 1・2・3・4・5		住所				作成者				現地確認日	年 月 日			所属事業所	氏名		
利用者の身体状況												福祉用具の現状の利用状況と改修後の想定					改修前	改修後	
介護状況(主な介護者含む)												●福祉用具貸与 車いす(車いす付属品を含む) 特殊寝台(特殊寝台付属品を含む) 床ずれ予防用具 体位変換器 手すり スロープ 歩行器 歩行補助杖 認知症老人徘徊感知器 移動用リフト(つり具の部分を除く) ●特定福祉用具購入 腰掛便座 特殊尿器 入浴補助用具 簡易浴槽 リフトのつり具					□	□	
住宅改修により利用者は日常生活をどう変えたいか																	□	□	
①改善をしようとしている生活動作			②①の具体的な状況(…なので…で困っている)を記入してください			③改修目的・期待効果をチェックした上で、改修のコメント(…することで…が改善出来る)を記入してください。						④改修項目(改修箇所)							
排泄	□トイレまでの移動 □トイレ出入口の出入(扉の開閉含む) □便座への着座・車いす等からの移乗 □衣服の着脱 □排泄時の姿勢保持 □後始末 □その他()					□できなかったことをできるようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他						□手すりの設置 ((((
	入浴	□浴室までの移動 □衣服の着脱 □浴室出入口の出入 □浴室内での移動 □浴槽の出入 □洗い場での姿勢保持(洗体・洗髪含む) □浴槽内での姿勢保持 □その他()					□できなかったことをできるようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他						□段差の解消 ((□引き戸等への扉の取替え (
		外出	□出入口までの屋内移動 □上がりかまちまでの昇降 □車いす等、装具の着脱 □出入口の出入(扉の開閉含む) □出入口から敷地外までの屋外移動 □その他()					□できなかったことをできるようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他						□便器の取替え (□滑り防止等のための床材の変更 (
			その他の動作						□できなかったことをできるようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他						□その他 (